

# 群馬交響楽団 Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を増した復興を自指して創立、1955年「幹響」をモデルに制作された映画「ここに 泉あり」が公開され、全国的に注首を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2018年度までに延べ638万人を超える児童・生徒が鑑賞した。2014年6月には定期演奏会が500回に達し、2015年11月には創立70周年を迎えた。 辞馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室とはじめ幅広い音楽活動を展開しており、2019年4月より小林研一郎 がミュージック・アドバイザーとして就任し、東なる演奏活動の飛躍・向上を自指している。

# 



」。 すずきおりえ 指揮:鈴木織衛 Orie Suzuki , conductor

オーケストラ・アンサンブル金沢等を指揮者者、東京藝術大学指揮科講師。東京藝術大学指揮科講師。東京藝術大学指揮科講師。東京藝術大学指揮科講師。東京藝術大学指揮科講師。東京藝術大学指揮科講師。東京藝術大学指揮科講師。東京藝術大学指揮科講師。東京藝術大学指揮科は、同大学院卒。 たんまきまることは、これにはははは、ちゃうしまった。 その後は、日本屈指のオペラ団体・造事が、大変が呼ばられて、数々の作品に指揮者、合唱指揮者、コレペティとして参加。また、斉田正子、錦織健氏などになきせいで、数々の作品に指揮者、合唱指揮者、コレペティとして参加。また、斉田正子、錦織健氏などになきせいが、からしまった。 かっしょうしましま こっぱいきゅうはがけな しましま たっぱきょう にしまがり 人気声楽家とも多数共演する、1996年、ベルリンでのドイツ室内管弦楽団定期演奏会でコンサート指揮者デビュー。 これまでに、東京フィル、礼幌響、群馬響、名古屋フィル、広島響、オーケストラ・アンサンブル金沢等を指揮。また、ポップス等クラシック以外のアーティストにも信頼が厚く、レコーディングにも数多く参加している。



ight まついけいた 指揮:松井慶太 Keita Matsui, conductor

※演奏会の指揮をするのは上記の指揮者の中から一人です。

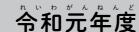
# 知ってますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~



1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」とすることとしました。 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」とすることとしました。

### ☆ 寒施8程 ☆

実施日程	実施校	地元主催者
2019.10.1(火)	田原市立六連小学校	愛知県教育委員会/田原市教育委員会
2019.10.2(水)	田原市立赤羽根小学校	愛知県教育委員会/田原市教育委員会
2019.10.3(木)	豊田市立浄水北小学校	愛知県教育委員会/豊田市教育委員会
2019.10.4(金)	津島市立西小学校	愛知県教育委員会/津島市教育委員会
2019.11.11(月)	横浜市立南本宿小学校	横浜市教育委員会
2019.11.12(火)	中井町立中井中学校	神奈川県教育委員会/中井町教育委員会
2019.11.13(水)	伊勢原市立大田小学校	神奈川県教育委員会/伊勢原市教育委員会
2019.11.14(木)	清水町立南中学校	静岡県



# 文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業

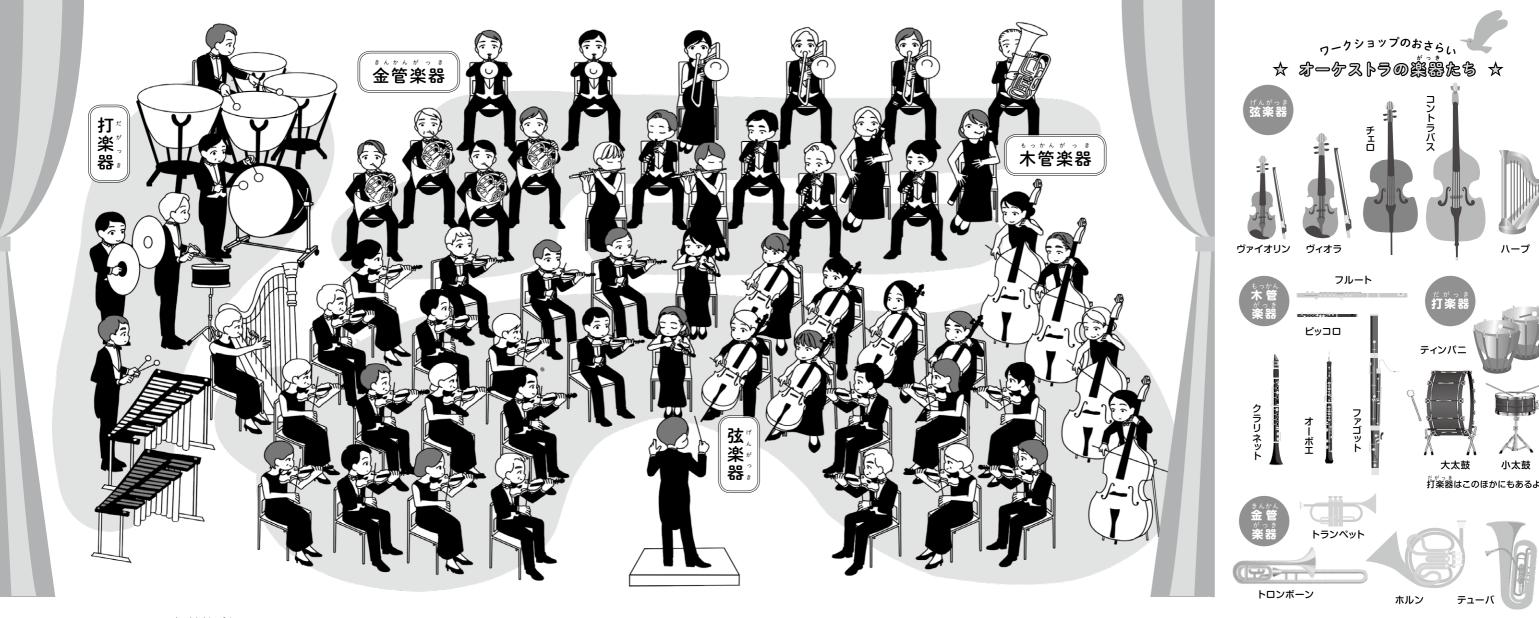
# 群馬交響楽団 オーケストラ公演



## 文化芸術による子供育成総合事業 -巡回公演事業-

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、 子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、 子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や 国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。 事前のワークショップでは、子供たちに実演指導文は鑑賞指導を行います。 また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。





# ☆ 聞目紹介 ☆

#### ロッシーニ/歌劇《ウィリアム・テル》序曲 から「スイス堂の行進」

ロッシーニ(1792-1868)は、イタリア・オペラの作品家のやでも最も人気のある作品家でした。このや世スイスの英雄がテーマの戯曲をもとに作曲されたオペラ《ウィリアム・テル》は、1829年に発表された作品です。序曲は「夜明け」「嵐」「静寂」「スイス軍の行進」の4つの部分からなり、本日はトランペットのファンファーレから始まる大変有名な4つ自の部分が演奏されますが、これはスイスに平和をもたらした国軍の行進と民衆の歡喜の様子が描かれています。

#### シュトラウスエ世/ワルツ『春の声』 作品410

#### 大橋晃一/≪草津節≫の主題による楽器紹介曲

経馬交響楽団の本拠地である群焦県には温泉地が約100 力所あり、その中でも草津温泉は「日本三名泉」にも数えられる名湯です。草津温泉は高温であるため、お湯を冷ますために 板でかき向して適温にする共同作業「湯もみ」が行われます。その「湯もみ」に合わせて歌われる民謡・作業頃が《草津節》で、1918年頃から歌われています。この曲は《草津節》のモチーフを用いて作曲されました。木管楽器、弦楽器、金管楽器、打楽器の順に、各楽器を紹介しながら進みます。様々な楽器の音色、セクションでのアンサンブルを聴き比べてみましょう。また《草津節》のモチーフが優雅なワルツになったり、おしゃれなジャズアレンジに変身したりしますのでおたのしみに!みなさんにも手拍子で参加していただきます。

#### ブラームス/ハンガリー舞曲第5番 ト短調

ヨハネス・ブラームス(1833-1897)は、バッハやベートーヴェンと並ぶドイツを代表する作曲家です。

ハンガリー出身のヴァイオリン奏者レメーニから演奏旅行中に散えてもらった音楽がきっかけとなり、2集21曲からなるハンガリー 舞曲集をつくっています。もともとは全曲ともピアノの連弾(1台のピアノを2人で演奏する)の曲として書かれていますが、多くの音楽家によって様々な編曲がなさ

れている事からも人気が高えます。 独特の普階とテンポの緩急に特徴がある音楽です。



#### エルガー/愛のあいさつ 作品12

エルガー(1857-1934)は、19世紀から20世紀初頭にかけて活躍したイギリスを代表する作曲家です。有名な行進曲《威風堂女》をはじめ、交響曲や協奏曲、オラトリオなど、多くのジャンルに大作を残しています。この曲は、エルガーが結婚する前年の1888年に妻となるアリスとの婚約記念に贈った作品です。今日エルガーの作品のなかでも最も親しまれている作品のひとつとなっています。

#### ビゼー/「カルメン」から ぜんそうきょく じょそう かん

#### が記憶が、 できる、 アラゴネーズ、 間奏曲、 アルカラの 電 騎兵、 ジプシーの踊り

パリ生まれの作曲家ビゼー(1838-75)は、若いころからず能に恵まれながら、オペラでの成功という望みはなかなか実現しませんでした。「カルメン」は現在でこそフランス・オペラの傑作として世界中で上演されていますが、1875年3月に初演されたときには失敗に終わりました。その3ヶ月後に彼は36寸という若さで亡くなっています。このオペラが成功したのは、同じ年の10月に行われたウィーンでの上演からでした。ビゼー自身は、このオペラの茂功を知らずに世を去ったのです。ビゼーの死後、このオペラの名曲を編曲した2つの組曲が作られました。本日はその中でも最も有名な部分を選びました。

〈前奏曲〉オペラの中の有名な主題が組み合わされて出てくるこの曲は、今日でも様々な演奏会でのアンコールなどでもよく演奏される曲です。冒頭のテーマは第4幕の闘牛上の入場行進の場面に出てくる曲です。その後に表れる木吉な旋律の〈序奏〉は、「連命の主題」として主人公たちの運命を左右する劇中の重要な場面で演奏されます。

〈アラゴネーズ〉は第4幕への間奏曲。打楽器のキビキビとしたリズムに乗った合奏に続き、オーボエがいかにもスペイン的な哀愁に満ちたメロディを奏でます。その後タンブリンを伴い、ピッコロ、クラリネットの舞踏的な旋律が印象的です。

第3幕への**(間奏曲)**はハープとフルートではじまる牧気飲風の穏やかな音楽で、もともとは《アルルの女》という別の劇音楽のために書かれた前をもとにしています。

《アルカラの電騎兵》は第1幕と第2幕の間で演奏される間奏曲。

〈ジプシーの踊り〉は「劇・中主人公力ルメンが仲間と一緒に踊る 異国情緒豊かな踊りの音楽です。一風変わったリズムで2本のフルートがこっそり聴こえるところから始まり、だんだんとテンポが上がって、迫力満点のクライマックスを迎えます。カルメン全曲の中でも最も盛り上がる楽曲です。

